

令和7年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、以下のとおりです。

令和7年9月30日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	単位	令和7年8月まで			令和7年9月			令和7年度 計		
				検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性
結 核	牛	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	検体	70	0	70	15	0	15	85	0	85
	牛	枝肉(食肉処理場)	検体	25	0	25	5	0	5	30	0	30
ウエストナイルウイルス感染症	蚊	匹	1852	0	1852	461	0	461	2313	0	2313	
	野鳥	脳	羽	3	0	3	0	0	0	3	0	3
高病原性鳥インフルエンザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	羽	150	0	150	30	0	30	180	0	180
		気管・クロアカスワブ(食鳥処理場)	羽	3	0	3	0	0	0	3	0	3
		血清	羽	320	0	320	58	0	58	378	0	378
	野鳥	気管・クロアカスワブ	羽	9	0	9	10	0	10	19	0	19
	野鳥(渡り鳥)	糞便	検体	61	0	61	0	0	0	61	0	61
豚 イ ン フ ル エ ン ザ	豚	肺・鼻腔スワブ	頭	3	0	3	0	0	0	3	0	3
デ ン グ 热	蚊	匹	1852	0	1852	461	0	461	2313	0	2313	
ジ カ ウ イ ル ス 感 染 症	蚊	匹	1852	0	1852	461	0	461	2313	0	2313	
チ ク ン グ ニ ア 热	蚊	匹	698	0	698	396	0	396	1094	0	1094	
日 本 脳 炎	豚	血清	頭	40	0	40	20	0	20	60	0	60
	蚊	匹	1852	0	1852	461	0	461	2313	0	2313	
ブルセラ症	牛	血清	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レ ブ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	頭	3	0	3	0	0	0	3	0	3
	アライグマ	尿	頭	1	0	1	0	0	0	1	0	1
日 本 紅 斑 热	アライグマ	血液	頭	20	14	6	0	0	0	20	14※1	6
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	アライグマ	血液	頭	20	8	12	0	0	0	20	8※1	12
狂 犬 病	犬	脳	頭	1	0	1	0	0	0	1	0	1
クリプトスボリジウム	牛	糞便	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アライグマ	糞便	頭	45	1	44	15	1	14	60	2※2	58
B S E	牛	延髓(食肉処理場)	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延髓(死亡牛)	頭	1	0	1	0	0	0	1	0	1
豚 レ ン サ 球 菌 感 染 症	豚	臓器・鼻汁	頭	3	0	3	0	0	0	3	0	3

※1 日本紅斑熱およびSFTSは、マダニ類に咬まれることにより感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

※2 クリプトスボリジウムは、汚染された水を飲むことにより感染することがありますので、野外で生水を飲まないようにしましょう。